

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者さんの試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします。

臨床研究名称： 機械学習を用いた血液透析患者の急変予測モデルに関する研究

研究の目的

当院の血液浄化療法部では血液透析中に急変する患者様が年間で数名いらっしゃいます。そこで、血液透析中の急変を人工知能を用いた機械学習で予測するシステムを構築することで、急変する確率の高い場合には予防措置を講ずることを目指します。そのため、血液透析施行前に既往歴や入院時の血液検査データなどから急変予測モデルを構築し、モデルの精度について検証を行うことを目的とします。

研究実施期間： 実施許可日～ 2025年 3月 31日

対象となる方： 2018年1月1日から2021年3月31日の間で弘前大学医学部附属病院血液浄化療法室にて血液透析療法を受けられた方

利用させていただきたい試料・情報について

当院のカルテに記録されている情報のうち、年齢や身長、体重、既往歴、血液検査データなどを標記研究のために利用します。これらの情報を機械学習を用いて、血液透析中の急変リスクを予測するモデルを構築します。血液透析を受けられた期間で無作為にグループ分けを行い、機械学習で構築したモデルが妥当であるか精度の検証を行います。

なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して行います（これを匿名化といいます）。

研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えしませんが、希望される方は下記連絡先までご連絡ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者さんまたはその代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

| | |
|-------|---|
| 本件連絡先 | 弘前大学医学部附属病院医療技術部臨床工学部門 加藤尚嵩 TELL : 0172-33-5111(内線 : 4465) E-mail : me-nkato@hirosaki-u.ac.jp |
|-------|---|